

## 参加団体訪問-39 大沢原町会環境協力会第2支部(三鷹市)



第1支部に刺激を受けてスタート。皆さんの協力があるからこそできる活動です



大沢原町会環境協力会第2支部 支部長 大石 通明さん

私たちの大沢原町会環境協力会第2支部のスタートは、第1支部の地域を巻き込んだ活動に刺激を受けたことにあります。天文台通りに樹木が植えられ、きれいな芝生のスペースもできたのに、掃除をする人が誰もいませんでした。最初のうちは私だけでなく、この天文台通りをきれいにしたいと思った人が、朝の6時からひたすらゴミを拾う活動をされたりしていました。でも個人ですることには限界があり、「もう無理かもしれない!」。そんな思いを抱いていた時に、第1支部の活動を目の当たりにし、自分たちも地域の町内会と協力しながら活動をしていこうということになり、平成21年に東京ふれあいロード・プログラムのボランティア団体としての認定を受けました。夏場の水やりは大変ですが、今では、地域の方や企業に協力してもらっています。自分の住んでいる所ですから、これからもキレイに守っていきたいです。そして私たちの活動を引き継いでくれる後継者が育って欲しいと思っています。

■大沢原町会環境協力会第2支部の活動スケジュール  
主な活動内容 / 毎月第2全曜日:10時~11時、毎月第4土曜日:15時~16時  
都道123号線(天文台通り)天文台前の信号から、天文台クリックまでの緑地・歩道等の清掃、除草などを行っています。  
※その他、有志が随時清掃活動を実施。



大沢原町会環境協力会第2支部の皆さん。お揃いのジャンパーが活動のトレードマークになっています。



掃除道具はリヤカーに載せてみんなで運搬。保管は地域の公会堂にしています。



落ち葉の絨毯もきれいですが、ゴミの温床になりやすいのが残念です。



落ち葉を吹き飛ばすプロアバキュームも大活躍。



植込みの見えにくい部分も丹念に!

分別された落ち葉は、地元のボランティアが堆肥にしてくれ、有効活用しています。

自分たちの住むまちの都道「天文台通り」をきれいに心地よく、豊かな緑を守っています。



冬は暖かいロゴ入りジャンパー



四季折々の花を植え、遊ゆく人たちに楽しんでもらっています

ポイ捨てゴミも減ってきています

環境に対する意識は年々高まり、道路空間にもうるおいと安らぎが求められています。私ども公社では、地域住民の皆様ボランティアによる快適な道路環境づくりを目指す東京都の「東京ふれあいロード・プログラム」に協力しています。このプログラムは、道路の清掃や植栽の手入れなどの道路美化活動を、地域住民の力や地元自治体、企業団体と東京都が協力しあって進めていくプログラムです。平成27年1月末現在、この「東京ふれあいロード・プログラム」に参加して下さっている団体は140団体です。公社ではこのプログラムに参加する団体に対し、清掃グッズやジャンパー等を支援、活動費用の助成をしています。このコーナーでは「東京ふれあいロード・プログラム」の参加団体の活動を紹介しています。今号は、三鷹市の天文台通り(東京都道123号線)で活動をされている原町会環境協力会第1支部と大沢原町会環境協力会第2支部を訪問いたしました。

## 参加団体訪問-38 原町会環境協力会第1支部(三鷹市)

原町会環境協力会第1支部、大沢原町会環境協力会第2支部が協力。



原町会環境協力会第1支部の皆さん。毎月2回の活動日には、10人前後が参加します。



冬場の掃除は落葉との戦い!

落ち葉だけに分別してゴミ袋に。



私たちも大切な戦力です!

ほうき、ちり取り、熊手、プロアバキュームなどは落ち葉がきに欠かせない道具です。



体を動かすと温かくなって元気になるようです。

こんなにいっぱい集まりました。



公社から支給された帽子とベストは鮮やかなグリーン。活動していてとても目立ちます!



毎年恒例となっている秋の花植え。天文台通りの側道に1000株のパンジーを植えました!

地元企業の協力が大きな力になっています。参加者にわかりやすく花植えのポイントを説明。

一株ずつ丁寧に植えていきます。



継続は力なり! 続けていくことの大切さを日々感じています



原町会環境協力会第1支部 支部長 石崎 明さん

私たちが活動する三鷹市の天文台通りは、かつては歩道もなく、カーブも多く、事故が多発するとても危ない道でした。平成17年に整備拡幅計画で完成した大沢橋バス停~天文台裏門までの天文台通りは、「安全で緑豊かな道路を建設してもらいたい」という、私たちの思いがかなり活かされたものになっています。電柱も地中化され、緑地帯には芝生のエリアがあり、サクラやハナミズキなど様々な樹木が植えられています。私たちの原町会環境協力会第1支部は、ボランティア団体として立ち上げ、道路が完成した2年後の平成19年3月に東京ふれあいロード・プログラムに認定されました。せっかく整備された緑地帯も手入れをする人がいなければすぐに荒れてしまいます。私たちの活動の共通の思いは、自分たちが住む町だからこそという「わが町意識」と愛情を持って、次の世代に残していきたいということです。世代交替はありつつも7年間活動を続けてきたことも地域の連携につながっていると思います。

■原町会環境協力会第1支部の活動スケジュール  
主な活動内容 / 毎月第2土曜・第4全曜日の午前中の1時間程度。主に都道123号線(天文台通り)の約350mの緑地・歩道等の清掃、除草などを行っています。  
※その他、有志が随時清掃活動を実施。

## 「東京ふれあいロード・プログラム」に参加してみませんか?

### ■「東京ふれあいロード・プログラム」とは

地域の住民や企業の皆様と東京都が協力して、道路の清掃や植栽の手入れなどの美化活動を行うことにより、道路利用のモラル向上と潤いのある道路空間の創出を目的とする制度です。

### ■公社の役割

公社は、「東京ふれあいロード・プログラム」に協力し、参加団体の皆様に活動費の助成などを行い、道路美化活動をサポートしています。

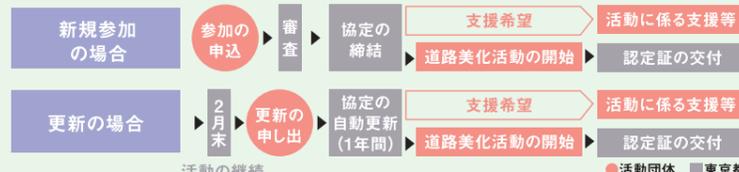


### ■「東京ふれあいロード・プログラム」の概要

対象となる活動	対象となる活動は、都道で行う次の(1)、(2)に該当する活動です。
1 清掃活動	清掃活動とは、紙くず・空き缶・吸殻・落ち葉などを拾う活動です。
2 緑化活動	緑化活動とは、植栽の手入れ・花苗の植替え・種まき等を行う活動です。
対象となる団体	東京都内の自治会、町内会、商店会、学校、企業、NPO法人、ボランティア団体等
活動場所	都道の歩道部分(供用を開始した道路)
募集期間	随時募集しています
活動期間	年間を通じて活動することとし、特に期間は定めません。

活動に係る支援等	原則として、無償で活動していただきますが、活動の補助として、活動用具等の費用の一部支援を受けることができます。
支援の内容	活動費の支援(1年間 最高8万円まで)* 活動区域内へのサイン(表示板)の設置 ※審査の結果、有償団体として認定した団体に限ります。
認定方法	団体等から、活動を希望する区間(都道)を提示された後、活動の場所等が適切かどうか、東京都が確認した上で認定します。

### ■「東京ふれあいロード・プログラム」認定までの流れ



●平成27年1月末現在、140団体が活動しています。  
●公社では、東京ふれあいロード・プログラム参加団体を対象に、「清掃用具やジャンパーの物品支援」を行っています。物品支援について、詳しくは公社にお問い合わせください。  
(公財)東京都道路整備保全公社 総務部 公益事業課  
【電話:03-5381-3368(直通)】

■「東京ふれあいロード・プログラム」についてのお問い合わせ  
東京都建設局 道路管理部 路政課 管理係【電話:03-5320-5281(直通)】

登場団体募集!

TR東京都道路整備保全公社では、ティーアール・マガの東京ふれあいロード・プログラムに登場して下さる団体を募集しています。このページは、皆さんの日頃の活動とその思いを紹介していくページです。自薦、他薦を問いません。ご応募お待ちしております。